

- 問1 特定の製品の輸出に依存する「モノカルチャー経済」が抱える、国の経済を不安定にする要因として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 原材料を輸入して高度な工業製品を製造する体制が整いすぎており、人件費が高騰するため。 | 2. 天候による収穫量の増減や国際的な価格変動が、国の収入に直接大きな影響を与えるため。 | 3. 特定の資源を独占的に保有していることで、他国との貿易摩擦が常発生しやすいため。 | 4. 輸出先が特定の国に限定されているため、他国との外交関係が悪化すると貿易が完全に停止するため。 |
|---|--|--|---|
-
- 問2 アフリカのザンビアでは、輸出額の約九割を「銅」という特定の一次産品が占めています。このように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する経済構造を何と呼びますか。また、その経済を安定させるために目指されている方向性として最も適切なものを組み合わせたものを選びなさい。（2016年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|
| 1. 加工貿易 — 輸出製品の付加価値化 | 2. 知識集約型経済 — サービス業の拡大 | 3. モノカルチャー経済 — 産業の多様化 | 4. 自給自足経済 — 農業生産の拡大 |
|----------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|
-
- 問3 アフリカ大陸のある断面において、海岸沿いの低地にある地点aと、そこから内陸に進んだ標高1500メートル以上の高い場所にある地点bの気候を比較したとします。地点bの年間を通じた気温が地点aよりも常に低い数値を示す要因を、地形の性質に触れて説明したものととして正しいものはどれですか。（2023年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 内陸部は海から遠いため、暖流による気温上昇の効果が及ばないため。 | 2. 地形の標高が高くなるほど、地上付近の気温が低下する性質があるため。 | 3. 高い山々に囲まれた盆地状の地形で、冷たい空気が底に溜まりやすいため。 | 4. 標高が高い場所では雲が発生しやすく、太陽光が遮られる時間が長いため。 |
|-------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
-
- 問4 世界の諸地域に関する学習において、アフリカ東部、中央アジア、オーストラリア東部、ブラジル東部の4つの地点の情報を整理したとき、北緯9度、東経38度の条件に最も合致する国はどこか、次の中から選びなさい。（2019年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|------------|---------|----------|
| 1. カザフスタン | 2. オーストラリア | 3. ブラジル | 4. エチオピア |
|-----------|------------|---------|----------|
-
- 問5 世界の高齢化率に関する統計において、2011年には237件もの発生が確認されていたものの、翌2012年には75件へと激減し、世界全体の発生件数の減少に最も大きく寄与した地域はどこですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------|-------------|------------------|-------------|
| 1. カリブ海周辺地域 | 2. ソマリア周辺地域 | 3. マラッカ・シンガポール海峡 | 4. ギニア湾周辺地域 |
|-------------|-------------|------------------|-------------|
-
- 問6 特定の農産物や鉱産資源など、ごく少数の一次産品の輸出に国の経済が過度に依存している経済構造を何といいますか。（2020年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------|---------|------------|---------|
| 1. モノカルチャー経済 | 2. 自由貿易 | 3. 知識集約型社会 | 4. 加工貿易 |
|--------------|---------|------------|---------|
-
- 問7 アフリカの国々に多く見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存した経済構造の名称と、その特徴の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2018年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. プランテーション：特定の作物だけを栽培することで、国内の食料自給率を向上させている。 | 2. 混合農業：特定の作物と家畜を組み合わせることで、国際価格の変動リスクを回避している。 | 3. 加工貿易：輸入した原材料に高い付加価値をつけて輸出することで、安定した収入を得ている。 | 4. モノカルチャー経済：世界市場での取引価格の変化が、国の経済に直接影響を及ぼしやすい。 |
|---|---|--|---|
-
- 問8 アフリカの経済発展を支えるための基盤整備において、先進国などから行われている道路や水道といった公共施設の建設・整備に関する支援のあり方として、適切なものはどれですか。（2021年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| 1. 国際社会からの干渉を避けるために実施される、輸出入の全面禁止措置 | 2. 先進国からの技術支援や開発援助を活用したインフラ整備 | 3. 外国資本を一切受け入れずに自国の資金のみで行う公共事業 | 4. 特定の資源を独占することを条件とした、見返りを求めない軍事支援 |
|-------------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
-
- 問9 世界最大の砂漠であるサハラ砂漠の南縁部では、近年、砂漠化が急速に進行しています。この現象が起こっている背景や、現地の状況について説明した文として正しいものはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 自給的な生活から脱却するために行われた商業的な農業開発が、土地に過度な負担を与えている。 | 2. 熱帯雨林を切り開いてカカオの農園を拡大した結果、地力が低下して乾燥が進んでいる。 | 3. 季節風（モンスーン）の進路が変化したことで、年間降水量が増え、塩害が発生している。 | 4. 大規模な灌漑施設の整備によって地下水が枯渇し、周辺のサンゴ礁が乾燥して死滅している。 |
|---|---|--|---|
-
- 問10 アフリカの国々で見られるプランテーションと呼ばれる農園について、その歴史的背景や産業上の特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2016年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. かつての植民地支配のもとで、特定の農作物を輸出するために大規模に開発された農園である。 | 2. 森林を焼き、その灰を肥料として利用しながら数年ごとに栽培場所を移動する伝統的な農業形態である。 | 3. 大都市の周辺に位置し、新鮮な野菜や果物を消費地に向けて効率的に生産・供給する農業である。 | 4. 独立後の食料不足を解消するために、自国消費用の穀物を育てることを主目的とした小規模な農地である。 |
|--|--|---|---|
-
- 問11 アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国では、製造業の中でも特に自動車工業が発展しています。この国の自動車工業の特色を説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2025年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. アフリカ近隣諸国への輸出を最優先するため、国境に近い内陸部の山地帯に工場が集中している。 | 2. 国内の自動車保有台数が1000人あたり約112台と非常に少ないため、輸出は行わず国内需要のみに対応している。 | 3. ヨーロッパ系企業の工場が多く進出し、歴史的なつながりが深いヨーロッパ諸国への輸出が盛んに行われている。 | 4. アジア諸国との自由貿易協定を背景に、日本や中国などのアジア市場へ向けた輸出が生産の大部分を占めている。 |
|---|---|--|--|
-
- 問12 エジプトの宗教構成や文化について、日曜日に教会へ行く習慣を持つキリスト教と比較した場合、エジプトでより多くの人々が実践しているイスラム教の生活習慣を説明したものととして正しいものはどれか。（2023年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 1日に5回、聖地に向かって礼拝を行い、ラマダンと呼ばれる期間に断食を行う。 | 2. 輪廻転生の考えに基づき、殺生を禁じて厳しい修行に励むことを義務とする。 | 3. 牛を神聖な動物として大切にし、その肉を食べることを避けて生活する。 | 4. 特定の聖地を持たず、一日の終わりに瞑想を行うことで精神を統一する。 |
|--|--|--------------------------------------|--------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 天候による収穫量の増減や国際的な価格変動が、国の収入に直接大きな影響を与えるため。	農産物や鉱産資源は、豊作・不作といった天候要因や、世界の市場需給による価格の変動が激しいという特徴があります。輸出の大部分を一つの品目に頼っていると、その品目の価格が暴落した際に国全体の財政が大きな打撃を受けるリスクを抱えることになります。
問2	答え 3 モノカルチャー経済 ― 産業の多様化	特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済はモノカルチャー経済と呼ばれます。ザンビアのように輸出の大部分を銅に依存していると、国際価格が暴落した際に国家財政が深刻な打撃を受けるため、経済を安定させるために農業や製造業など他の産業を育てる「多様化」が必要とされています。
問3	答え 2 地形の標高が高くなるほど、地上付近の気温が低下する性質があるため。	地形断面図において、標高の低い地点a（海沿い）と標高の高い地点b（内陸高地）を比較した場合、気温に最も大きな影響を与えるのは「高度による気温減率」です。緯度がほぼ同じであれば、標高が約1500メートル高い地点bは、地点aよりも計算上は約9度ほど気温が低くなります。このため、年間を通じて気温のグラフは地点bの方が低い位置で推移することになります。
問4	答え 4 エチオピア	緯度は赤道を0度として南北に、経度はロンドンの旧グリニッジ天文台を通る本初子午線を0度として東西に表されます。北緯9度は低緯度で北半球、東経38度はアフリカ大陸を縦断する範囲に含まれます。アフリカ東部に位置し、「アフリカの角」と呼ばれる地域に近いエチオピアがこの数値に合致する国となります。
問5	答え 2 ソマリア周辺海域	2011年から2012年にかけて、多国籍軍による護衛活動や日本を含む各国による哨戒活動の強化、さらには商船側による自衛策の徹底が行われました。その結果、統計上の数値が237件から75件へと大幅に減少しました。この海域はアデン湾などの主要な航路を含んでいるため、国際物流の安定において極めて重要な変化となりました。
問6	答え 1 モノカルチャー経済	発展途上国、特にアフリカ諸国などで多く見られる経済形態です。特定の一次産品（加工されていない原材料や農産物）に頼るため、国際価格の変動や天候の影響を受けやすく、経済が不安定になりやすいという課題があります。
問7	答え 4 モノカルチャー経済：世界市場での取引価格の変化が、国の経済に直接影響を及ぼしやすい。	モノカルチャー経済は、かつての植民地支配などの歴史的背景により、特定の一次産品の生産・輸出に頼るようになった仕組みです。国際価格が上昇すれば大きな利益を得られますが、下落した際には代替する輸出産業が乏しいため、経済が停滞しやすくなります。この不安定な状況を解消するために、多くの国で産業の多様化が模索されています。
問8	答え 2 先進国からの技術支援や開発援助を活用したインフラ整備	経済発展のためには、物流を支える道路や橋、人々の生活や産業を支える電気・水道といったインフラの整備が不可欠です。アフリカの多くの国々では、自国の資金や技術だけでは対応が難しい場合に、先進国や国際機関からの開発援助、および高度な専門知識を伴う技術支援を受け入れることで、発展の基盤作りを進めています。
問9	答え 1 自給的な生活から脱却するために行われた商業的な農業開発が、土地に過度な負担を与えている。	サヘル地域では、増加する人口を養うための食料増産に加え、ピーナッツや綿花といった輸出用の商品作物を栽培するために、本来の土地の能力を超えた耕作が行われました。このような人為的な要因に、近年の不安定な降水（干ばつ）が重なることで、植生が失われ砂漠化が加速しています。これは単なる自然現象ではなく、社会経済的な背景が強く影響している問題です。
問10	答え 1 かつての植民地支配のもとで、特定の農作物を輸出するために大規模に開発された農園である。	プランテーションは、植民地時代に支配国が自国への輸出を目的に、安価な労働力を使ってカカオやコーヒーなどの「商品作物」を大量生産するために作った仕組みです。このように特定の農産物や資源の輸出に頼る経済構造は「モノカルチャー経済」と呼ばれ、国際価格の変動によって国の経済が不安定になりやすいという課題を抱えています。
問11	答え 3 ヨーロッパ系企業の工場が多く進出し、歴史的なつながりが深いヨーロッパ諸国への輸出が盛んに行われている。	南アフリカ共和国は、かつての植民地時代からの歴史的背景により、ヨーロッパ諸国と経済的・文化的な結びつきが非常に強いのが特徴です。そのため、フォルクスワーゲンやメルセデス・ベンツといったヨーロッパ系の自動車メーカーが数多く工場を構えており、生産された車両は主にヨーロッパ市場へと輸出されています。統計上も、保有台数が一定数ある一方で、輸出先としてヨーロッパが際立っている点がこの国の工業の大きな特色です。
問12	答え 1 1日に5回、聖地に向かって礼拝を行い、ラマダンと呼ばれる期間に断食を行う。	エジプトの宗教別人口割合を記した統計資料などでは、キリスト教徒が少数ながら存在することも示されますが、圧倒的多数を占めるのはイスラム教です。イスラム教では、信仰の証として聖地への礼拝や断食といった具体的な行動が生活上の細かな決まりとして定められており、これが地域の文化的な特色となっています。